

〈難民支援に寄付〉

ユーゴスラビアのコソボ紛争に伴う難民を支援しようとして、NITTD(コモ中国)本社・広島市)は29日、社員から募った約34万円を国際医療ボランティア団体・AMDA(本部・檜津)に寄付した。

コソボ自治州の隣国のアルバニアで、AMDA医療チーム通信員として活動し



た同社岡山支店の平松範子さん(三〇)〓倉敷市羽島〓が、本社で体験を報告したのがきっかけで、社員が支援のための寄付を募り、関係会社など約750人から集まった。

この日、同社を代表して佐々木恒彦岡山支店長、平松さんから4人がAMDA本部を訪問。佐々木支店長がAMDA欧州担当顧問の小川秀樹調整員(四三)に目録を手渡した〓写真。